

# 外部評価者記入用

## 指定管理者評価シート(第2次評価)

所 管 課	市民生活部生活活性室文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	平成27年4月1日～28年3月31日

### 1 指定概要

施設概要	名 称	市内文化施設 川西市みつなかホール 川西市文化会館
	所在地	川西市小花2-7-2 (川西市みつなかホール) 川西市丸の内町5-1 (川西市文化会館)
	設置目的	芸術・文化の振興に関する事業等を行い、心身ともに健全な市民の育成及び個性と魅力あふれる地域文化の創造に寄与することを目的とする。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	(公財)川西市文化・スポーツ振興財団
	所在地	川西市火打1-1-4 総合体育館内
指定管理業務の内容		<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)芸術・文化施設の設置目的を達成するための事業の実施に関する業務</p> <p>(2)芸術・文化施設の使用の許可、使用の制限、使用許可の取消等に関する業務</p> <p>(3)芸術・文化施設の使用料の収納並びに減免及び還付に関する業務</p> <p>(4)芸術・文化施設の特別の設備等の承認に関する業務</p> <p>(5)芸術・文化施設の入館の制限及び立入調査に関する業務</p> <p>(6)芸術・文化施設の施設及びその付属設備の維持管理に関する業務</p> <p>(7)その他芸術・文化施設の設置目的を達成するため市長が必要と認める業務</p>
指定期間		平成26年4月1日～平成31年3月31日 (文化会館は平成29年3月31日まで)

## 2 評価結果

### 評価項目及び評価のポイント

#### 1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】

##### (1) 施設の設置目的である事業運営の達成

###### 【評価のポイント】

事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。  
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。  
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

###### 【所見】

(評価者A)概ね良好である。なお、公立文化ホールの運営にあたっては、市民の顕在需要に応えるべき部門と、芸術に接する機会の平等供給を図るべき部門があり、前者は一般的なマーケティング調査等で把握できる一方、後者は、社会教育の一環としての社会マーケティング調査が必要となる。今後は、後者に対する調査を積極的に行う必要がある。  
(評価者B)事業計画に基づく運営がなされている。利用件数・利用率共に、ほぼ横ばいで維持している一方で、両会館共にホールの利用件数・利用率及び利用人数・利用率及び利用人数が低下していることが懸念される。  
(評価者C)良好である。

###### 【改善項目】

(評価者A)特になし。  
(評価者B)みつなかホールのロビーは清潔感に溢れているものの、広報や各種案内という向きからは、少々さみしい面がある。何か工夫が必要と考える。  
(評価者C)特になし。

##### (2) 施設の利用状況及び事業への参加状況

###### 【評価のポイント】

施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。  
実施された事業への参加者数の増が図られたか。

###### 【所見】

(評価者A)良好である。  
(評価者B)地域芸術、文化活動の育成及び援助も積極的に行っている。  
(評価者C)良好である。

###### 【改善項目】

(評価者A)特になし。  
(評価者B)ホームページ訪問件数は前年比で見ると増加している。フェイスブックを活用し、よりタイムリーな情報、更新が奏功している。  
(評価者C)特になし。

### (3) 利用者の満足度

#### 【評価のポイント】

利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。  
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。  
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。  
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

#### 【所見】

(評価者A) 良好である。  
(評価者B) については、情報の共有化により、積極的且つ早急な対応ができていると評価する。 については、洋式トイレやウォシュレットの設置など利用者の要望に沿った改善がされている。また、障がい者や高齢者への対応に係る研修や、消防、避難等の訓練を行っている観点について評価できる。  
(評価者C) 良好である。

#### 【改善項目】

(評価者A) 特になし。  
(評価者B) 防災等に係る事故は生じていないものの、今後も気を引き締めて訓練を実践的に行ってほしい。  
(評価者C) 特になし。

## 評価項目及び評価のポイント

### 2 効率性の向上に関する取組み【効率性】

#### (1) 経費の節減

##### 【評価のポイント】

施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。  
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。

##### 【所見】

(評価者A) 良好である。  
(評価者B) 経費の節減については、以前より厳格に行われているため、より多くを求めることはできないと考える。新規事業についても、コンペ形式の委託を行うことにより経費節減を図っている。  
(評価者C) 良好である。

##### 【改善項目】

(評価者A) 特になし。  
(評価者B) 節電等の対策は必要であるが、それにより、サービスの低下を招かないようにする必要がある。一方、前述の委託業者への管理監督を徹底する必要がある。  
(評価者C) 特になし。

#### (2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価

##### 【評価のポイント】

収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

##### 【所見】

##### 【改善項目】

(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価
<p>【評価のポイント】</p> <p>収支のバランスが適切であったか。          経費の効果的、効率的な執行が行われたか。          収支の内容に不適切な点はなかったか。</p>
<p>【所見】</p>
<p>【改善項目】</p>

<b>評価項目及び評価のポイント</b>
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】
(1) 管理運営の実施状況
<p>【評価のポイント】</p> <p>施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。          業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。          施設の維持管理が適切に行われたか。          指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。</p>
<p>【所見】</p> <p>(評価者A)良好である。          (評価者B)職員をグループ化し、業務内容と業務量に応じて効率的に運営している。また、職員研修も適切に行われている。          (評価者C)良好である。</p>
<p>【改善項目】</p> <p>(評価者A)特になし。          (評価者B)より良い施設を目指すためには、人的レベルの向上が不可欠である。そのために必要な研修に重点を置くべきである。          (評価者C)特になし。</p>

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など

【評価のポイント】

施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。

施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。

日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。

防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。

事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。

利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。

利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。

【所見】

(評価者A)良好である。

(評価者B)個人情報の取り扱いについて、適切な取り組みがなされている。利用者の選定については、公開抽選により公平性を確保されている。

(評価者C)良好である。

【改善項目】

(評価者A)防災、防犯への対策は最も基本的且つ重要であるため、緻密に対応すべく、マニュアルの整備、訓練に努めること。

(評価者B)非常災害時の備えに係る訓練は、利用者の安全を確保する観点から、より実践的な訓練を導入されたい。なお、防犯、防災に係る機器等、特に防犯カメラの設置を検討する必要がある。

(評価者C)特になし。

総 合 評 価

【所見】

(評価者A)概ね良好である。

(評価者B)自主事業については音楽愛好家、評論家のみならず市民からも高い評価を得ていることは、チケットの販売状況からも理解できる。近隣の市町村との情報交換や交流も積極的に行われていると評価できる。プロ、アマチュアを問わず施設の利用がなされていることから、地域文化の創造に寄与するという事業計画に沿った事業が行われていると評価する。みつなかホールについては、学校行事の利用件数が向上していることは評価できる。

(評価者C)概ね良好である。

【改善項目】

(評価者A)防犯、防災関係のみ改善を行う必要がある。

(評価者B)稼働率が高いとは言えないため、より多くの魅力的事業を計画・発信する必要がある。みつなかホールは築20年を経過しており、整備の経年劣化も進んでいると考えられることから、利用者の安全性を考慮する観点で、維持管理に係る修繕・整備を行う必要がある。

(評価者C)特になし。